

令和七年度
情報メディア創成学類 / 知識情報・図書館学類

かすがらいふ

University of Tsukuba
College of MEDIA ARTS , SCIENCE and TECHNOLOGY/
College of Knowledge and Library Science



ごあいさつ

情報メディア創成学類長

情報メディア創成学類は2007年に創設されました。2011年3月に第1期生が卒業して以来、2024年3月までに862名が卒業しています。卒業生のうち約6割は大学院に進学し、それ以外の多くは就職をしています。起業した人もいます。進学先の多くは筑波大学大学院です。就職先は、民間企業では情報・通信系、ネットサービス系、メーカー系、交通系、エンターテインメント系など多岐に渡ります。学校や官公庁などに就職した人も一定数います。情報メディア創成学類の（2年次）1学年の定員は54名です。3年次に編入生が加わることから、3、4年次には1学年が65人前後になります。これに対して（2024年12月現在）専任教員は32人在籍しています。1学年あたりで見ると、学生1.6～2人に対して教員が1人という比率の手厚い指導態勢を提供しています。

カリキュラムについては、基盤を理工学に置き、基礎となる数学やプログラミングの教育を充実させています。さらに、「ネットワーク（メディア）」と「コンテンツ（情報）」を支える技術に焦点を合わせていることが特徴です。これらを技術という観点でさらに細分化すると、映像メディアや音声メディアを扱う技術、人とコンピュータのインタラクション（対話）を支える技術、ネットワークに新たな価値を創成する技術、ネットワークメディア上で情報をうまく扱う（管理、共有、検索、発見する）技術、デジタルコンテンツを制作・表現する技術、計算処理をより速くより効率的に行う技術、人間を科学的に理解する技術などが含まれます。これらの技術分野とは異なる観点で、実践力を鍛えるためにグループワークや実習に重点を置き、産業界で活躍する方々を講師として招いて実施している「組み込み技術キャンパス OJT」や「enPiT（エンピット）」とよばれる科目なども用意しています。これらの科目を履修することで、それまでに学んだ知識や技術を実際に活用してみるだけでなく、目的のためにさらに必要な知識や技術を能動的に学ぶ、チームを編成してメンバーの知識や技術を効果的に活用するといった活動により、実践力を高めることができます。

私自身が大学を卒業してから約 40 年が経ちます。過去 40 年の情報技術の進化は驚異的で、社会の変化を速め、その質を向上させてきました。1980 年代からはパソコンの普及が始まり、1990 年代にはインターネットの商業利用が拡大しました。2000 年代ではスマートフォンやソーシャルメディアの普及が急速に進み、2010 年代では AI やクラウドコンピューティングが台頭しました。2020 年代に入ると、COVID-19 の影響もあり、リモートワークやデジタルトランスフォーメーションが急速に進みました。そして今、さまざまなものがさらに急激に変化しています。今ある仕事がなくなるという暗い話も耳にします。しかしながら、なくなる仕事もあれば、新しく生れる仕事もあるでしょう。今の仕事を効率化できる人もいれば、新たなビジネスを生み出す人もいるでしょう。変化を起す／変化に乗る／変化に抗う／変化から距離を置くというような選択肢から、自分自身が意識して進む方向を決めていくことが重要でしょう。そのためには、変化を察知し、その本質を見極める力が必要です。

大学が変化の外にあるわけではありません。多くの分野でこれまでの教育が意味を成さなくなり、これまでとは違う教育が必要になる可能性があります。今まさにその岐路に立たされているのだと思います。受験を控えた高校生は、そのような状況において進路を選択するという岐路に立っています。そのような高校生に選択のためのアドバイスです。情報技術や知識を身につけたい人、情報技術で社会に変化を起したい人、変化に挑戦する仲間をつくりたい人、一つでもあてはまれば情報メディア創成学類への進学をお勧めします。

情報メディア創成学類長 三末和男（みすえかずお）

2022 年度から「総合的な探究の時間」が必修科目となるなど、高校教育は大きく変化しており、大学入試にも対応が求められています。これに併せて、知識情報・図書館学類でも入試のあり方について検討を重ねてきました。その結果、本学類の入試について変更を行うことになりましたので、本冊子をご覧の高校生の皆様にお知らせさせていただきます。

まず、現状での本学類の入試区分と募集人員は以下の通りです。

- AC 入試（5 名）
- 推薦入試（40 名）
- 外国学校経験者特別入試（5 名）
- 国際バカロレア特別入試（若干名）
- 前期日程（募集なし）
- 後期日程（10 名）

本学類の特性を踏まえつつ、新しい高校教育により適合した入試の形態について検討を重ねた結果、下記 3 点の変更を行うことにしました。

1. 推薦要件(2)の改訂：推薦要件(1)～(3)のうち、推薦要件(2)は学校内外での活動に関するものです。高校で探究学習が本格化されたことなどを踏まえて、探究学習を含めた形で校内活動の対象を拡大しました。この改訂は 2026 年度入試、つまり、「2025 年 11 月に実施される入試」から適用されます。推薦要件は(1)～(3)のうち 1 つが満たされていればよく、1 つの高校から推薦できる人数に制限はありませんので、探求学習を始めとして校内の学習や活動を頑張っている高校生の皆様、AC 入試だけでなく、ぜひ推薦入試にもチャレンジされてはいかがでしょうか。
 - 改訂後の推薦要件(2)：知識、情報、図書館等に関する学校内外での研究や活動（探究学習、自主研究、部活動、社会活動等）において優れた実績を有する者（実績を証明する客観的資料があれば添付のこと。）
2. 前期日程の募集開始：本学類に関心をお持ちの受験生に対してより門戸を広げるために、前期日程を新たに実施します。募集人員は 16 名で、前期日程の試験科目および配点の概要は以下の通りです。
 - 共通テスト（1000 点）：現在、本学類で実施している後期日程と同様の科目・配点です。文系でも理系でも受験可能な科目構成となっています。
 - 2 次試験（700 点）：英語（300 点）および面接（400 点）です。面接については後述します。
3. 募集人員の変更：前期日程の募集開始に加えて、外国学校経験者特別入試の募集人員を 7 名とします。これに伴い、推薦入試の募集人員は 32 名とやや減りますが相応の規模を維持します。後期日程の募集は取り止めとなります。

周知期間を確保するため、上記「2. 前期日程の募集開始」と「3. 募集人員の変更」は 2027 年度入試、すなわち「1. 推薦要件(2)の改訂」の 1 年後から実施します。

前期日程の 2 次試験について、面接があるのが意外に思われた方もいらっしゃると思います。これは個別面接で、本学類で学びたいことを A4 用紙 1 枚に書いて事前に提出してもらい、その内容について質疑を行う予定です。知識や情報、図書館などに関連して、日頃興味をお持ちのことや、探究学習などで頑張ったことを基にまとめることは十分に可能かと思えます。その上、本学類の教育は文理の枠を超えた幅広い領域を対象としていますので、皆様の日頃の興味関心、学習内容を存分に活かして面接に臨むことができます。

推薦入試の面接はビブリオバトル方式ですが、これは上記の変更後も引き続き実施します。前期日程の募集開始に伴って、AC 入試、推薦入試、前期日程と本学類を受験するチャンスが増えると捉えていただければ幸いです。意欲ある皆様のチャレンジを心からお待ちしています。

知識情報・図書館学類長 鈴木伸崇（すずきのぶたか）



目次

- 02 ごあいさつ
- 06 目次
- 07 大学**
- 08 年間行事
- 10 サークルの話
- 12 コラム
- 13 授業紹介**
- 14 共通科目
- 16 情報学群の科目
- 18 知識の科目
- 20 KLIS 主専攻紹介
- 21 創成の科目
- 22 合格体験記**
- 23 mast 推薦入試
- 25 klis 推薦入試
- 26 klis AC 入試
- 27 生活**
- 28 宿舎の話
- 31 グロヴィーの話
- 32 アパートの話
- 34 宅通の話
- 36 大学生活をどう過ですか A
- 37 大学生活をどう過ですか B
- 38 奥付

大学

年間行事

入学式

入学式では、なんと管弦楽団の演奏を聴くことができ、加えて混声合唱団の美しい歌声を聴くことができます。そして、我らが永田学長の話はちゃんと耳を傾けることが一番大切です。意外と緊張して周りを見回し、友達作りに不安になるかもしれませんがきっと大丈夫なので緊張しつつも落ち着いていきましょうね！

入学式が終わった後には、学類ごとにオリエンテーションが行われます！最初は話を聞いていてもあまりピンとくることはないかもしれませんが、これからの学生生活において特に重要であり基盤になる説明をされるのでメモをしてよく聞いておきましょうね。話を聞きながら、これからの筑波ライフを想像してワクワクするのが一番大切です！

新歓本祭

筑波大学には約 140 ものサークルや団体が存在しています。

それぞれの団体が、新入生を歓迎するために祭りが行われます！

すごく広いキャンパス内の中に多種多様なサークルと団体が紹介を行い、あまりの多さに目が眩んでしまうかもしれませんが、自分の直感がいいなと思ったサークルと団体に向かうことが大事です。もらったパンフレットを見比べ、周りの話を聞いてよく検討しながら楽しみましょう！

春季スポーツ・デー

年に2回行われる、体育祭のようなイベントです。体育祭だからといって、サッカーやバスケットなどの競技だけでなく、スポデー委員会が主催する様々な種目、例えば気配切りやサバゲーなどの特殊な競技もあり、e-sports などの幅広い種目行われます！チームの申し込みなどは意外と早く締め切りが来てしまうのでよく調べて期限を守りましょう！

やどかり祭

やどかり祭りとは、一年生が主体として行われる学園祭です！

多くの学類が屋台を出し、開催場所になる平砂宿舎付近にはたくさんの人で賑わい、交通規制が敷かれるぐらいです！また、屋台だけではなくゆかたパフォーマンスが行われたりするいわゆる他の大学でいうミスコン、通称「ゆかコン」が行われたり、神輿パフォーマンスが行われたりします。ちなみに、やどかり祭ではよくカップルが成立する「やど祭マジック」があったり、なかったりそれは夢物語なのかは読んでるあなたが決めてきてくださいね…

夏季休業

ついに夏休み！なんと8月中旬から9月いっぱいというとても長い夏休みが来ます！

夏休み期間では、懐かしい実家に帰省する人もいれば、有り余る時間で好きなことに没頭する人もいれば、無限バイトしてお金を大量に稼ぐ人もいます。体調に気をつけて、ただ一度の夏を楽しみ尽くしましょう！

2025

秋季スポーツ・デー

スポーツ・デーは年に2回行われます。そのうちの2回目です。

春にはなかった新たな競技が追加され、春と同様、いや時間が経ったことにより友達との仲が深まりより楽しめるイベントになっています！やったことない競技に参加することで新たな出会いや新しい自分に出会ったりするかもしれませんね！（少し言い過ぎかもしれませんがね…）

卒業式

3月下旬には学生生活で最後の行事となる卒業式が行われます。院に行くためまだつくばに残る人もいれば、就職で別の地域に行く人もいます。多種多様な進路が見れます。四年を締める大事な行事です。

雙峰祭（そうほうさい）

みなさん最初なんて読むんだろうと思いましたか？ちなみに私は思いました！

さて、筑波大学の年間行事でも特に目玉と言ってもいい筑波大学の文化祭です！

11月の初めから3日間に渡り、多くのサークルをはじめとする団体が模擬店を出したり、ステージ企画で豪華ゲストを呼んだりして盛り上がり、大学全体が一丸となって盛り上げていくイベントです！模擬店を出す、もしくはただ参加してるだけかもしれませんが、どちらでもぜひ文化祭を楽しんでください！

春休み

秋Cの日程全てが終わったら、冬休みを超える本当に長い春休みがやってきます。

気づいたらもう、一年を終えて進級しようとしていることに焦る者も、年間でとれた単位数を見ては来年に気を引き締める者もいます。そんな時期です。でも休みは休みです。よく休みよく学び、よく遊ぶことで進級しても大学を満喫できるように自分を充電していきましょう。

冬休み

大体クリスマス付近から1月のはじめまでのとても短い休みです。そのため年末ということもあり夏休みほど自由度を高くはないですが、もうすぐ年の瀬ということもありもう筑波大学に入学してここまで時間が経ったのか感じさせてくれる時間です。

Annual Event

サークルの話

新入生の皆さんこんにちは！この頁では筑波大学のサークルについて紹介します。初めての大学生活でどのサークルに入ればいいのかわからない、という方もきっと多いはず。なかには勉学やアルバイトに注力したい人、通学に時間が掛かりで活動時間が取れない人もいることでしょう。しかし高校までと違って大学のサークルは本格的な活動からニッチな分野まで多種多様です。活動頻度や活動内容、活動費もサークルによって異なるので、きっとあなたにぴったりのサークルが見つかるはずです。

はじめに筑波大学のサークルに関する基礎知識を共有しましょう。筑波大学には250を超える大学公認の学生団体があり、これらは大きく「課外活動団体」と「一般学生団体」に分かれています。課外活動団体は、文化系サークル連合、芸術系サークル連合、体育会（これらを総じて「三系」と呼称します）の何れかに所属する学生団体を指し、一般学生団体はそれ以外の大学公認の学生団体を指します。（参考：筑波大学 HP → キャンパスライフ → 学生のための組織と課外活動 → 課外活動（サークル等） - 筑波大学）(<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/activity-unions-circles/>)

サークルの雰囲気を掴むためまずは新歓祭に行ってみましょう。学内ほぼ全てのサークル・部活動が一斉に紹介を行うため、色々な団体を知るチャンスです。4月の新歓期間中は新歓活動の一環として夕食会やイベントを企画している団体も多いため、上手に回って楽しみ尽くしましょう。詳しくは以下の新歓 Web HP に詳しく掲載されているので、ぜひ最新版に一度目を通してみてください。[筑波大学 新歓 Web2024](https://shinkan2024.tsukuba.dev/)(<https://shinkan2024.tsukuba.dev/>)

ここからは筆者の個人的なサークル遍歴について紹介します。一個人の体験なのであくまで話半分に留めることをお勧めします。

無弦塾：私の知る限り筑波大学で最も新歓に力を入れているサークルの一つ。新歓期間中は練習場所への送迎や毎日無償で夜ご飯を提供など大盤振る舞い。入塾せず。

フォルクローレ同好会：新歓祭で楽器を体験し、その楽しい雰囲気に魅了されて入会を決意。本新歓まで行ったものの吹奏楽団と練習日が被り都合が付かず退会。

筑波大学吹奏楽団：高校からの部活を続けるため入団。夏季定期演奏会には出演したものの、団員の多さからコンクールの乗り番になれず、また活動費の観点から現在休団中。

筑波大学応援部 WINS：スネアドラムが叩けるから、という理由でアンサンブルバンド部に即日入部。以降やど祭や雙峰祭、桐華祭を経て現在まで活動が続けている。

筑打：打楽器アンサンブルに取り組む一般学生団体。3月のステージに向けて現在も活動が続けている。

筑波大学文芸部：雙峰祭で24生誌に感動し入部。定例活動は週に一度春日エリアで行われる読書会のみで活動費もなく、人間関係が面白いため現在最も活動意欲が高い。



筑波大学応援部 WINS 公式 Instagram より
*応援部から掲載の許可を頂いております。

コラム

ABC モジュールについて

筑波大学では、学年を春と秋と2区分に分け、さらにそれぞれを3分割しています。

春 A,B,C と秋 A,B,C です。さらに言うと、春 ABC、夏休、秋 ABC、春休というふうに構成されています。

基本的に次の通りに履修すると1単位です。

- AB モジュールで1時間ずつ。(例：春 AB 1限「〇〇概論」)
- A モジュールで2時間 (例：春 A 1・2限「〇〇入門」)
- 集中講義二日間分

筑波大学附属図書館

筑波大学附属図書館は、中央図書館、体育・芸術図書館、医学図書館、図書館情報学図書館、大塚図書館（東京）の5館によって構成されています。蔵書数は全館合わせて約275万冊だそうです。原則、学群生は10冊まで借りることができるようになっています。大学生の特権を行使してたくさん本を読みましょう！

旧図書館情報大学について

図書館情報大学 (University of Library and Information Science) は知識情報・図書館学類と情報メディア創成学類の一部の前身といえる大学です。

春日エリアを散策してみると、宿舎付近の看板や石碑などを見ると、その名残が感じられます。

column

授業紹介

共通科目

1. 共通科目ってな～に？

共通科目とは、学群・学類に関係なく筑波大生なら皆が学ぶべき・学ぶ事が出来る科目です。同じ科目でも学類ごとやそれぞれの枠組みごとに科目番号と担当教員が異なる事も。

2. 必修科目紹介

履修登録忘れと科目番号違いに注意を！1年間で単位を取れるように頑張りましょう…。※知識の筆者の目線で書いています。創成はやや異なる部分があるかもしれません…

ファーストイヤーセミナー

大学や学類ではどのような設備があり、どんな制度があるかを学びます。活用すべき内容が多く含まれていますので、全部の回に出席するようにしましょう。知識では、教科書『思考を鍛えるレポート論文作成法 [第3版・第3刷]』（井上千以子,2021）を使います。後述の「アカデミックスキルズ」で使うだけでなく、他の教科でもレポート・課題作成で必須のアイテムです。早めに活用するとより良いものを作成できるでしょう。

学問への誘い

学群ごとに、用意された動画を視聴しレポート課題を作成します。各学群で何を学べるかを知れる大きな機会であり、自分が興味なかった学群の事も知る事が出来ます。一度に全ての動画が公開され広い期間をかけて全てのレポートを作成し提出するスタイルなので、進度に差が生まれやすい科目でもあります。バランスよく進めましょう。(学年で数人ほど提出が間に合わずに落単する学生もいます。提出すれば基本単位は出るので遅れずに。)

基礎体育

高校まで体育が大嫌いって人ほど受けた方が良い！！必修だけど。担当教員にはオリンピックそしてメダリストもあり（体専がある筑波ならではの）、専門種目への知識は計り知れません。教え方も理論がしっかり構築されていて上手。これまで受けた体育の偏見を根底からひっくり返されるでしょう。履修すべき種目と科目番号は体育センター HP の抽選システムで決まります。1年間で1単位の珍しい科目（各学期0.5単位ずつ）です。

英語（「English Presentation Skills(EPS)」と「English Reading Skills(ERS)」）

各科目で学期毎の2単位、計4単位が必修です。多くの科目は10コマで1単位ですが、こちらは15コマで1単位とやや大変です。頑張りましょう。入学式後のアセスメントテストで履修すべき科目番号が決まります。CEGLOCのHPで詳しい情報を確認できます。

情報リテラシー（演習）

教員へのメールの書き方やスライドの作り方などを学びます。春学期で一番実用的な科目かもしれません。大人の方へメール出す時は自分の名前と学類、適度な改行を忘れずに。

情報リテラシー（講義）

著作権や情報機器のシステム等、情報社会で生活する為の幅広い知識を学べます。各週のレポート課題と小テスト、達成度調査（期末テスト）で構成されます。頑張りましょう。

C o m m o n

S

u

b

j

e

c

t

S

データサイエンス

データはいくつかの種類に分けられ、それぞれの活用方法を学びます。Excel のデータ分析方法として様々なグラフの作成方法等も学べるのでかなり有益なものとなるでしょう。

アカデミックスキルズ (※知識のみ)

厳密には知識開講科目で創成にはありません。レポートとスライドの作成についてより深く学んでいきます。ファーストイヤーセミナーの教科書を本格的に活用します。この時期は色々と重なるので大変だと思いますが、期限内に課題提出できるよう頑張りましょう。

初修外国語（第二外国語） (※必修ではありません)

春日にある2学類は必修ではありません。多くの言語で毎週の課題や期末試験があり、大変かも。こちらも英語同様15コマで1単位であり、2科目で計4単位です。勉強・語学が好きな方なら楽しいかもしれません。1年の内にとって後悔しましょう（友達談）。

情報学群の科目

情報学群で共通している選択科目を紹介します。選択科目なので全て履修する必要はありません。受講した感想を科目ごとに語っていきます。この感想があなたの履修欲に届けば幸いです。

情報メディア入門

基本的に情報技術の入門を学びます。昨年度は、プログラミング言語とその処理、HCI、ユーザビリティ、ロボティクス、ネットワークが扱われました。入門の易しい内容になっているので、分野の入口について知るのに非常に楽しい科目です。また、オムニバス形式になっていて、毎時間異なる内容を聞けるのでワクワクします！

情報科学概論

情報科学における最先端のトピックについて学びます。オムニバス形式による五回の授業と期末試験によって構成されています。昨年度はAI、スパコン、ビッグデータ等が扱われ、情報科学についての研究分野について知ることができました。

計算と情報科学

講義のタイトルのごとく、計算周辺を学びます。計算するとなると、計算機つまり、コンピュータが必要になったり、アルゴリズムについての研究があったり、コンピュータでの計算に最適なシステムがあったりするでしょう。加えて中間レポートと期末レポートがあったりもします。

知能と情報科学

昨年度はAIを中心として、認知システム、音声・音響信号処理や動画、画像処理、鳴き声の数理モデリング、形状モデリング等についての講義がありました。情報技術を導入し、開発すること、データを扱うことについての入門が学べます。AI各技術の門を叩いてみましょう。

知識情報システム概説

主に、知識情報・図書館学類について知ることができます。昨年度はHTML周辺の文書の構造化やインターネットの歴史、アーカイブ、LLM等に触れました。データの構造化や生成AIに興味がある私は楽しかったです。内容は非常に易しい基礎のものになっています。

図書館概論

まさしく図書館の基礎について学びます。十回の講義の中であらゆる図書館周辺の知識を学びます。日本では書店で書籍が安く買えるので、図書館を利用すらない人もいるかもしれませんが。ここで一度、図書館という存在について深く考えてみましょう。

コンテンツ入門

前半は筑波大教授陣によるコンテンツに関する講義、後半は各メディアで活躍されているコンテンツ（マンガ、アニメ、テレビ、出版等）に関わる業界の方々をお招きし、落合先生との対談講義という構成になっています。気になったことを整理して良い質問バシバシしていきましょう。

私は、昨年度、元ジャンプ編集長の鳥嶋さん、マクロスシリーズ監督の河森さん、メディアアーティストの落合先生に質問をしました。

この講義は将来輝くであろうコンテンツクリエイターの皆さんのモチベになるでしょう。

I

N

F

知識の科目

「知識情報・図書館学類」に入学したあなたが一年次に受講することになる「必修科目」と数学の科目について私が受講した肌感をお伝えします！まずは必修科目から

知識情報概論

昨年度はオンデマンド授業と毎回の小テストに加え、manaba 上での期末テストがありました。図書館情報学を学ぶにあたって知識や情報、情報伝達、認識という抽象的な概念の新しい捉え方をインストールされた感覚がありました。「メディアはメッセージである」とはどういうことか、情報伝達とはどのようになされているのかを学びましょう。

プログラミング入門 A,B

Python の基本を学びます。プログラミング言語を触ったことがない人でもついていける内容だと思います。さらに、TA さんにもすぐ頼ることができます！心強い。ただ、自分なりの何かを作ったりできるわけではないので、少し退屈な人もいるかもしれません。得意な人は教えたり、また苦手な人は頼ったりで、仲間を作り、仲間と協力する時間にできたらいいですね。

情報数学 A

高校生のイメージから説明するならば、数 A の集合と論理的な分野でしょうか。内包や外延、集合と写像を数学的に捉えるとはどういうことかが学べます。また、グラフ理論の概念をインプットすることで、ネットワークをメタ的に見るような感覚になりました。しっかり勉強すれば文系でも理系でも大丈夫。仲間と協力しよう！

知識の線形代数、微分積分はメ創とは異なり、必修ではありません。しかし、いつか自分にとって数学が必要になるかもしれないと感じたら履修しましょう。数学が得意な、まだ知り合うことのできていない友人と出会えるかもしれません。

線形代数 A

行列とガウスの消去法をメインに学習しました。教授は非常に親しみやすい人で、講義も非常に分かりやすかったです。板書しながら進んでいくので、自分でも手を動かしながら講義を受けることで、行列計算が体の芯までしみてくるでしょう。また、昨年度は持ち込みありのテストだったので、苦戦することはあまりありませんでした。皆さん是非受講しましょう。

微分積分 A

読んで字のごとく微分と積分、また極限の計算を学びました。基本的に数Ⅲの内容に公式の証明や新たな定義を加えた内容です。インプットする内容が多い印象でした。特に微分の計算は後々必要になる方もいると思うので受講しておくとい良いでしょう。

K
L
.
i
S

KLIS主専攻紹介

知識情報・図書館学類 (klis) には3つ主専攻があり、3年次から分かれてその主専攻分野について専門的に学びます。(情報メディア創成学類 (mast) は主専攻に分かれることはありません)。主専攻には「知識科学主専攻」「知識情報システム主専攻」「情報資源経営主専攻」があります。2年生の2月から3月にかけて配属が決定します。1年生のうちから明確に決めておく必要は必ずしもありませんが、なんとなくのイメージを持っておくと良いです！

知識科学主専攻

「人間」に注目する主専攻です。知識の本質、知識と情報行動、知識獲得のあり方と方法、知識の抽出・表現・探索、思考法に関する理論と応用について学びます。この主専攻では、知識の本質や、人間の知識獲得のあり方などの人文社会的なものから、データ分析・知識の探索技術などの理工学的なもの、幅広い分野を研究対象としています。

(授業例) 知識論・知識形成論・ソーシャルメディア分析・情報評価・生命情報学

知識情報システム主専攻

「情報技術」に注目する主専攻です。知識と情報の共有、データベース、情報検索、デジタルライブラリなどの知識情報技術に関する理論と応用について学びます。この主専攻では、プログラミングについての演習が充実しており、知識や情報を共有・活用するにあたっての技術を十分に学べます。さらに、知識情報の共有や、データベース、情報検索、デジタルライブラリといった様々な知識情報システムについて学び、研究ができます。

(授業例) 情報検索システム・ディジタルドキュメント・データ構造とアルゴリズム

情報資源経営主専攻

「社会」に注目する主専攻です。知識共有に関する社会制度、メディアと図書館の文化、知識情報資源の構築とサービスのマネジメントに関する理論と応用について学びます。なお増え続ける情報を蓄積・整理し提供するにはどうすれば良いのか、適切にかつ有効に利用するにはどうすれば良いのかを研究します。いわゆる、最も「図書館らしい」研究をするのはこの専攻と言えます。

(授業例) 情報サービス経営論・情報法・パブリックガバナンス・アーカイブズ資源

創成の科目

情報数学 A

主に論理と集合について学ぶ授業です。高校で学んだ論理や集合についてさらに抽象的に深く学びます。抽象的な分、難しく感じることもあります。パズル的な面もあるので面白いかもしれません。授業は前半が講義、後半が演習で講義で学んだことをもとに実際に問題を解きます。

プログラミング入門 A・B

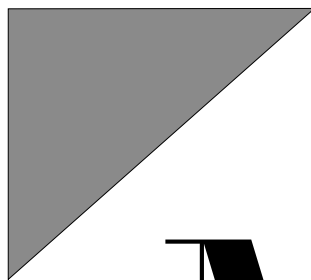
Python を用いて、プログラミングの基礎を学びます。授業は Teams、Discord を用いた対面、オンライン併用型でした。授業内容自体は事前に動画が公開され、実際の授業時間はすべて課題を解く時間にあてられます。また、TA（ティーチングアシスタント）の方たちに質問すれば丁寧に答えてくれるので、課題に行き詰まったり、わからないことがあればすぐに聞けます。期末テストは小テストと似た内容でマークシート方式でした。

線形代数 A

ベクトルや行列などを扱います。創成の1年で学ぶ数学の中で最も高校までの数学と重ならない部分が多いかもしれません。授業の形式は情報数学と同じく講義と演習です。期末試験は記述式で分量も多く大変なのでしっかり内容を理解しておきましょう。

微分積分 A

数Ⅱ・数Ⅲで扱った微積をさらに深く学びます。高校数学ではあまり説明されなかった厳密な証明はかなり抽象的で授業だけでは理解しきれないことも多かったです。予習、復習で教科書や資料をじっくり読み込むことをお勧めします。また、授業の後半は課題に取り組む時間になるので学生同士で相談しながら授業内容を理解して問題を解けるようにしておくと思います。

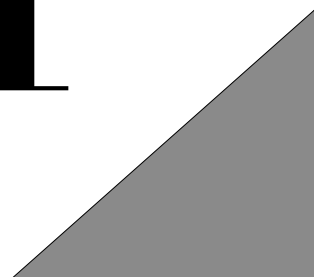


M

A

S

T



合格体験記

mast 推薦入試

志望校決定

一番の志望理由は情報科学だけでなく認知科学などの人間に関する部分も学べるということでした。しかし、筑波大学に通うには実家を出ることになるので迷いがあり、決定を先送りにしていました。最終的に出願を決めたのは3年生の8月後半で、出願を決めてからは、学校に推薦書をお願いしたり、面接対策したり、バタバタしていたと思います。小論文の対策は過去問を3年分くらい解いて、内容を確認しました。もともと、趣味でプログラミングを勉強したりしていて情報系の知識はあったので、それが小論文のアルゴリズム関係の問題に生かせたと思います。

試験当日

前日はお昼ごろにつくばに着き、ホテルから試験会場までのルートを実際に歩いて確認してから、ホテルに泊まりました。当日の朝は早めにホテルを出て、試験会場に向かいましたが、会場が開くまでの時間は外にいることになるので、温かい恰好をしておいた方がいいかもしれません。

小論文

問題については過去問を見るのがいいと思います。A4のレポート用紙みたいなものが配られ、回答を記述していく形式でした。問題文は英語ですが記述は日本語で大丈夫なので、考えたことを的確に表現できるように練習しておくと思います。

面接、口頭試問

面接は筆記試験終了後、昼休みを挟んで始まり、受験番号順に呼ばれます。(私は最後だったので呼ばれたのは4時くらいだったと思います。)

面接では志望理由など基本的なことを聞かれました。口頭試問では数学の問題が2問出されどちらかを選ぶ形式でした。黒板に回答を書くときに、私は制限時間の5分を少し過ぎてしまいましたが、止められることはなく、書ききりました。その後、なぜそのように回答したのかを口頭で問われ、説明しました。全体的な雰囲気としては特に厳しくもなく優しくもなく淡々とした感じだったと思います。

その他

私は一般入試では筑波大学には入れなかっただろうと思うので、推薦入試に挑戦して本当に良かったです。一般受験やAC入試などで入った人たちに追いつけるのだろうかと不安もありましたが、同級生たちと教えあいながら学ぶことで何とかなっていると思います。

最後に、筑波大学は本当に広いです(東京ドーム55個分だとか)。地図からは想像できないぐらい歩かされます。余裕があれば事前に下見をして、バスを使うのか歩くのかなど考えておくことをお勧めします。

klis 推薦入試

志望動機

私は、小説、漫画、アニメが大好きです。当時、一番好きな遊びは何かと聞かれたら、おそらくそれらを挙げているでしょう。そんな中、当時私が感じていたのは、コンテンツに対する飢えでした。私は、特にそれらを見るときは、浅学ながら、ストーリー構成や登場人物の感情の機微の描写、世界の情景描写を楽しんでいました。しかし、私は自分好みのコンテンツに出会うことが難しいと感じていました。それならば、もっとパーソナライズし、細かい好みを参考に古今東西のコンテンツがレコメンドされるシステムを作りたいと考え、大学は情報システム系を志望しようと考えていました。その中でも弊学類は親和性が高いと感じ、志望しました。

追記：一人暮らしをして自分と向き合う時間が増え、実感したことがあります。それは、好みのコンテンツは受け取るものではなく、探すものなの다는ことです。今思えば、自分の好きなコンテンツを探そうと思えないことは好奇心が乏しかったと振り返ってみて思います。世界は楽しいもので溢れています。自分の好きなものをアーカイブして言語化する。その言葉を頼りにさらなる自分の好きを探ること、新たなコンテンツを探すことで、自分の好きなものを理解し、深めることができると考えています。

事前準備

知識情報・図書館学類の推薦入試は、小論文とビブリオバトルの二つが試験内容となっています。それぞれの詳しい説明は、学類 HP にて代えさせていただきます。

まずは、小論文ですが、私は夏休みの終わり、夏休みの勉強を走り切ったあたりから対策を始めました。ひたすら推薦と後期の過去問を解いて、学校と塾から添削をもらい続けていました。課題に暫定的な答えを出し、論理的に説明できるようにしましょう。

ビブリオバトルの対策ですが、これは実践を繰り返し続けました。私の場合は、学校の司書の先生、友人、塾の先生、市の図書館のイベント等で練習をしました。特に、市の図書館でビブリオバトルをした際は、頭が真っ白になってしまったので、公共施設でのイベントに参加するという経験は重要かもしれません。

試験当日

ホテルで前泊しました。当日のつくばの朝は非常に寒かったです。試験会場には時計がないので、時計は準備しておいてよかったと感じています。小論文は、準備で対応しきれない部分があるので、問題の把握を意識しました。ビブリオバトルは、練習通り行い、質問は積極的にしました。他人の発表は面白いので是非楽しみましょう。

klis AC 入試

はじめに

私は2024年度入試のアドミッションセンター入試（以下、AC入試）で知識情報・図書館学類に入学した者です。「知識情報・図書館学類の学問に興味がある」、「AC入試がどんなものなのか気になる」というような方に向け、私がAC入試を受けてみて感じたことや受験までの対策をお話しできればと思っています。本学類を志望する受験生の助けになることができれば幸いです。

1 次選考 (志願理由書・自己推薦書)

1次選考で課せられるものは志願理由書（800字程度）と自己推薦書（A4サイズ、体裁自由）になります。これらは締め切りが9月上旬なので、遅くとも8月下旬には完成させておく必要があります。1次選考では約10名前後まで絞られるため、蔑ろにせず真剣に時間をかけて取り組む必要があります。

自己推薦書は自身がこれまでに行ってきた研究や活動を簡潔に、わかりやすくまとめる必要があります。注意点としては、活動内容が1年程度ではなく、中長期的なものである方が良いということです。遅くとも高校1年次の時から何かしらの研究や活動を始めていくべきだと思います。

私の場合は、高校時代に取り組んできた部活動での活動を自己推薦書にまとめました。私は75ページ程度で約55000字書きました。恐らく、他の受験者よりもかなり多い文字数になってしまったので、たくさん書けば必ずしも合格するわけではありません。大切なのは簡潔にまとめられるかどうかになります。

添付資料については自己の活動を裏付ける資料を提出すれば良いです。

詳しくは「AC入試レポート集」が筑波大学アドミッションセンターで公開されているので閲覧してみるのも良いでしょう。

2 次選考（面接）

1次選考に合格すると次は面接試験があります。1次試験の可否が10月上旬に発表され、中旬には面接試験があります。面接は実際に筑波大学まで赴き、受験します。3人の教授陣と30分程度の面接になります。

面接では、基本的に1次試験で提出した自己推薦書で教授が気になったことを聞かれる印象です。全てが肯定されるわけではないので、聞かれた質問に対して自信をもって1問1問答える必要があります。

私が面接の対策で行ったことは、自分が作成した自己推薦書をもう一度よく読み込むことです。また、5分程度で自己推薦書の内容を要約できるようにしておくとも良いでしょう。

AC入試は、準備にかなりの時間を要しますが、合格発表はかなり早く、合格後は自分の活動をさらに行うことが出来ます。ぜひ、チャレンジしてみてください。

生活

宿舎の話

新入生の皆さんこんにちは！時には「監獄」と揶揄され、またやんごとなき方の進学に際しては大きく世間の耳目を集めた筑波大学学生宿舎。しかし大学が公式に発表している情報では不十分だし、インターネット上の評価も玉石混交で不明瞭な印象が大きいと思います。そこでこの宿舎編では春日学生宿舎について、昨年分の資料と筆者の生活実感に基づいたリアルな宿舎ライフを紹介します！

春日学生宿舎基本情報

宿舎

1号棟と2号棟があり、それぞれ女子と男子が住んでいます。

エントランスには電子キーがあり、専用のキーホルダーを照合しなければ開かない仕組みになっています。また各部屋にも個別鍵とドアチェーンが取り付けられています。両棟1階には共通して無料の大浴場(17:00 - 22:00)と1回100円のコインシャワー(24H)、談話室があります。各棟固有のものでは1号棟には各種事務手続きを行う管理人室が、2号棟には週に一度シーツ交換を行う寝具取扱所があります。両棟5階建てで階段が棟内両端に計2か所、エレベーターはありません。1階から5階の各階にトイレと補食室があり、補食室には2口コンロ×2とガス給湯器付きシンク×2、大テーブルとパイプ椅子、洗濯機と乾燥機があります。2号棟のトイレは階によって小便器があったり個室のみだったりするそうですが、一体何故なのでしょう……。

アクセス

春日宿舎は春日エリアの最北部に位置しています。

春日講堂や7A棟など春日エリア内の授業へは3分で到着可能ですが、反対に第三エリアへは自転車でも15分は掛かります。一長一短ですね。駅から歩いて10分程と最も駅近な宿舎でもあるため、駅ビルである tonarie やつくば市立中央図書館、つくば美術館へのアクセスも良好です。(余談ですがこの市立中央図書館、大学図書館を含めてもつくばで最も蔵書数が多い図書館だと断言できます。つくば美術館は入場無料なのに週替わりで企画展をやっているの、春日宿舎に住む人へは双方非常にオススメのスポットです)。

家賃

春日学生宿舎の家賃は月19,615円(保証金:30,000円、清掃費7,700円)です(2024年2月現在)。

清掃費は大浴場やキッチン、トイレなど共用スペースの清掃に充てられるもので、水回り掃除の手間も省けてこの値段と考えると破格の安さですね(惜しむらくは年頭に約27万円一括払いということくらい……)。

光熱費のうち共用のガス・水道と各室備付けのWi-Fi(5G)は無料で使い放題。唯一自前で支払わなければならない電気代についても、基本料金は大学が肩代わりするため他所より大幅に安くなります。請求は3か月に一度ですが、筆者の場合一期あたり約4,000円程度で済みました。冬には各部屋備付けのパネルヒーターが全館稼働するためエアコンの必要ありません。

宿舎の長所と短所

ここから先の項目では、2024 年度版「かすがらいふ」に掲載された実際の意見の内から、筆者の独断と偏見で選出・編纂した春日宿舎の長所と短所を紹介します！

長所

- ・お金：家賃が相場に比べ断然安い！水道代・ガス代・通信代無料！
- ・掃除：水回りやキッチン、トイレ掃除の必要無し！週に一度無料でシーツ交換あり！ゴミは曜日に関係なくいつでも何でも捨てられる！
- ・風呂：無料の大浴場がある！（他宿舎の銭湯は入湯料 300 円）17 時～22 時なら自由に利用でき、2 日に 1 度大浴槽にお湯が張られます。
- ・衛生：エントランスに靴箱があって清潔（他宿舎は廊下まで土足）
- ・治安：部屋の鍵を開けていても無問題。
- ・防音性：部屋の気密性が高く隣室の音が聞こえません。
- ・ベランダ：乾燥機を使わずとも洗濯物を干せます。
- ・友達：宿舎コミュニティが形成されやすく、同学類の宿舎民と助け合える。何よりいつでも友達達の部屋に凸れる！

短所

- ・立地：1 年次はほとんど本学開講の為、授業の教室が遠い
- ・風呂スキップ：サークルやバイトで夜遅くなると大浴場に入れず、深夜までシャワー室に殺到します。
- ・洗面台：春日宿舎のみ部屋備付けの洗面台がありません。

コメント

「一回住んでみるのもアリ！」「春日宿舎は監獄！！って感じじゃないので全然住める。」「つくばの土地勘付くまで宿舎でその後宿舎出るのがオススメ。私がそれで家選ぶ時にサークルの活動場所と授業の場所、買い物、駅からの距離とかを考えて家選べたのはよかったかなあ。」「ほぼ毎日夜 22 時までに帰って来られない人間はシャワー代毎日 100 円かかるし、帰り周りに気を遣いながら廊下を歩かないといけないし、って感じで向いてないかも。」「pc ゲーとかテレビおいてゲームするのにも向いてないですかね、壁薄いのでゲームしながら通話できない（白熱してうるさくなるので）です。」「友達呼べないから基本友達の家に行く（大体友達の家遠いことが多い）のがめんどくさいかもしれない。」

（2024 年版「かすがらいふ」より 一部改変）

終わりに

上記のコメントにもあるように、宿舎は初めての一人暮らしの慣らしに最適だと思います。金銭的な制約が無ければ、はじめは宿舎に住んでみて友達作りや土地勘を養うことに勤しみ、それから一人暮らしに移行するのがお勧めです。宿舎在住で 2 年目も入居継続予定のクラス代表某さんは「宿舎に住めなきゃどこにも住めない！」と強気な発言もしていました。一つ致命的な欠点があるとすれば、宿舎は異性の立ち入りがタブーである以上決して恋愛向きではないことでしょうか。これは友人から聞いた話なのですが、双方とも宿舎住みだった二人は恋人を部屋に上げることが出来ず、プライベートな時間を作るのに相当苦心したそうです。宿舎入居を決めた皆さんは初めての一人暮らしを是非謳歌してください。時には「監獄」とも揶揄される弊学宿舎ですが、友人や恋人、先輩とのかけがえない出会いに恵まれることでしょう。私たちは春日宿舎であなたを待っています。

Student Residence Hall

グロヴィの話

このコーナーでは筆者の住む「グローバルヴィレッジ」を紹介します。グローバルヴィレッジは宿舎の中では一番新しい宿舎です。留学生とシェアハウスがテーマで、5人1組のユニットごとに共同生活を送っています。キッチンやシャワー、お手洗いなどは共用です。

メリット

留学生や他学類の学生と交流できる（筆者は他学類の友だちができ、一緒に晩ご飯をつくって食べていました。グロヴィならではかも？）

インターネット環境、エアコン、基本的な家電（冷蔵庫・レンジ）がある（他の宿舎はエアコンを自分で購入する必要があるとかないとか…。家電が壊れたときには交換してもらえました！）

トイレトペーパーやハンドソープなどの支給がある（買いに行かなくていいのは圧倒的に楽です）

クローゼットがある！

コインランドリーが100円！（春日は200円 by 友人）

デメリット

家賃が春日宿舎に比べると高い

ユニットメンバーは運（筆者は運がよかったです）

シャワーやキッチンが共用であるため、譲り合う必要がある（生活時間帯がかぶると大変かもしれない）

浴槽がない（筆者が2番目につらい部分です…）

掃除を協力する必要がある（筆者の1番つらい部分です。基本的にみんな掃除が適當すぎます！←筆者だけかもしれないですが・・・）

総括

筆者が入居をしたときは、共用部分の掃除が行き届いておらず、「衛生概念終わってる！！」と嘆いた記憶があります。一方で、宿舎での共同生活で仲良くなり友だちもできました。（ちなみに、筆者のユニットの留学生は日本語が堪能であるため、英語を話す機会はほとんどないです笑）最低限のプライベート空間はあるので、自分の空間を大切にしながらシェアハウスを楽しめると思います。このように一長一短ある宿舎ではありますが、筆者自身、メリットを多く享受できました。筆者は来年も住む予定なので、お手伝いできることがあれば是非お声掛けください！

アパートの話

1. 家賃

春日は家賃が高いところも多いですが、比較的安いところもあるので親御さんとよく相談して決めてください。私の家賃は45000円です。

2. 立地

私（知識1年）の個人的おすすめの前地は春日2丁目、3丁目、4丁目、および天久保2丁目です。その理由として、1番は大学に近いことが挙げられます。また、スーパー、ショッピングモール、飲食店など、様々な施設との距離が近く、つくばセンター（つくば駅）にも近いです。私は元々春日2丁目に住んでいたのですが、訳あって天久保3丁目に住んでいます。不動産屋さんの不手際もあるので気をつけてください。つくば駅や筑波大学春日キャンパスに近いのはメリットですが、それらの施設はあまり頻繁に利用せず、特に1年生の授業では主に第一エリアが使われることが多いです。また、自宅から第一エリアまでの距離もかなり離れています。そのため、第一エリアとも距離が比較的近く、また他の商業施設とも近い春日3丁目、4丁目と天久保2丁目をおすすめしています。また、所属するサークルや団体の活動場所と家が近いことも大事なので、興味がある団体の活動場所を事前にSNSなどで調べておくといいいかもしれません。

3. 間取り

私のおすすめは1Kです。比較的家賃が安く、キッチンスペースが広いため料理もしやすいです。また、独立洗面台付き、お風呂が綺麗な所もおすすめです。

一人暮らしで気を付けること

一人暮らしを始めると、自由な時間が増える一方で、生活のすべてを自分で管理しなければなりません。ちょっとした不注意がトラブルや無駄な出費につながることも。日々の生活の中で、次のポイントに気を付けましょう。

1. 無駄を防いで、安全&快適な暮らしを
ガスの止め忘れや電気の消し忘れ、水の出っぱなしには特に注意が必要です。ガスを使った後は元栓を確認し、外出前や就寝前には電気を消す習慣をつけましょう。また、水を流しっぱなしにすると水道代がかさむだけでなく、資源の無駄遣いにもつながります。ちょっとした意識で、節約にも環境にも優しい生活ができます。

2. ゴミ出しのルールを守ろう

自治体によってゴミの分別や回収日が決まっています。ルールを守らないと、悪臭やカラスによる散乱など、近隣トラブルの原因になります。特に、生ゴミはこまめに処分し、室内でも臭いや害虫が発生しないよう注意しましょう。また、個人情報に記載された書類は適切に処理することも大切です。

3. 騒音トラブルに注意！

深夜の大きな話し声やテレビの音、ドアの開閉音などは、意外と壁を通じて響きやすいものです。隣人トラブルの原因になりやすいため、特に夜間は静かに過ごすよう心がけましょう。友人を招くときも、時間帯や話し声の大きさに気を付けることが大切です。

4. 掃除を習慣にして、快適な部屋をキープ！

掃除を怠るとホコリや汚れがたまり、カビや悪臭の原因になります。特にキッチンやお風呂場は放置すると汚れが落ちにくくなり、掃除が面倒になることも。定期的に掃除をすることで、清潔で居心地の良い空間を維持しましょう。最後になりましたが、初めての一人暮らしでは慣れないことも多く、疲れてしまうこともあるかもしれません。しかし、新しい環境での生活には学びや楽しみもたくさんあります。日々の工夫で快適な暮らしを送り、充実した一人暮らしを楽しんでください！

宅通の話

1. そもそも宅通とは

宅通とは自宅から大学に通う事です。筑波大では宿舎など一人暮らしの学生の割合が余りに高い為に生まれました。他大では見られない概念だそう（独自研究が含まれます）。すなわち少数派と言わざるを得ないのです。このページでは少数派である宅通民が、いかに不利益を被らず、より良い大学生活を送るためにどのようにすればいいか考えてみます。

2. 宅通のメリットとデメリット

① メリット

・生活費がかからない。

一番大きいメリット。一人暮らしだと日用品費や家賃、食費、光熱費など多くかかりがち。バイト代や奨学金から自ら負担する学生もあり、趣味に割ける金額が少なくなると予想される。宅通民はほぼ全て趣味や交友費に割ける。

・家事の負担が軽くなる。

実家の家族から手伝ってもらいやすい。実家の美味しいご飯も食べられる。一人暮らしだと忙しさや精神状態で家事にまで余裕が無くなる事も。

・交通費が安くなりやすい（公共交通機関で通う場合）。

宅通民は定期を持っている事が多いため、重なりとその区間分がタダになる。例えば東京駅に行く場合はTXよりも高速バスのつくば号が安いとよく取り上げられる。私の場合は東京方面の定期を持っており、TXを使う方が安くなっている。

・周りから重宝されることが多い（車で通う場合）。

重たい荷物や公共交通機関で行きにくい場所など、自転車では難しく、車が望ましい場面は意外と多い。レンタカー代は予想よりも高いので敬遠されやすく、車を持っていると周りから重宝されやすい。

・地元の友人と遊びやすい。

一人暮らしは地元までの交通費と移動時間が相当かかる印象。宅通民ならばこれらはもちろんほぼ無料。

② デメリット

・大学での友人関係が希薄になりがち。

突発的な遊びが立ちやすく、自宅にいと到底間に合わない。個人的に昼よりも深夜の方が、遊びが立ちやすい印象を持っている。公共交通機関で通う場合は終電も立ちはだかり、大きな制限がかかってしまう。

・良くも悪くも通学時間がウェイトを占める。

通学時間は否が応でもまとまった時間が一度にとれるため、課題を進めたり読書をしたりなど気が進まないがしなければならぬ事へ確保できる利点があると思う。一方、欠点は言わずもがな。一人暮らしの学生は一切発生しない点。そのため、遊びやサークルのみのために大学に通うのはハードルが上がりやすくなる。私は周りから「わざわざ来てもらってごめんね…」という反応をされて申し訳なくなったことがあります。楽しいから行きたい！と思って来ているのだから、全く気にしていないのに。

・授業出席へのタイムリミットが相対的に早くなる。

通学時間分早くなるため、遠くから通っている宅通民の中には始発から家を出ても1限に間に合わない人も。先生は多数派である一人暮らしの学生を基準とする為、事情を一切考慮されない事がほとんど。遅延証明書があるからといって全学的に公欠が認められる規定は無く、全ては先生次第。その場合は前日から泊まる必要があり、友達の確保が必要になる可能性も。

3. 宅通でより良い学生生活を送る条件とは何だろう？

・通学時間が短く乗り換え回数も少ないこと。

通学時間が長ければ長いほど、授業開始時刻へのタイムリミットが早くなり、終電も早くなってしまう。また、乗り換え回数も重要である。待ち時間や交通障害が発生しやすくなりQOLが下がりやすくなる。高校時代よりも長くなるのであれば一人暮らしも検討した方が望ましい。大学生は自由だからこそ自堕落な生活になってしまう。高校よりも長いのなら大学へ行くやる気を相当出さないと家から出られなくなるかも。

・家族との関係が良好であること。

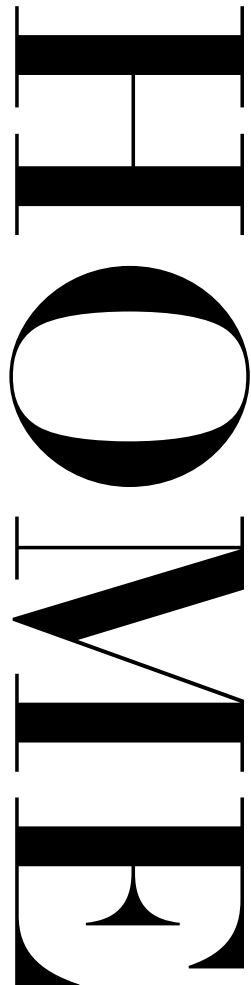
特に門限がない点と突発的な予定の変更に寛容である点の2点は不可欠。2.でも紹介したが筑波の夜は深い。終電ギリギリまでいても許してもらえる環境の方が楽しい学校生活を格段に送りやすくなる。一人暮らしの学生は予定を変えるしがらみが少ないため予定がコロコロ変わる。もちろん自由な環境である証拠なのだが、宅通民は親の反対で途端に面倒な事・不可能な案件へと変貌してしまう可能性も。親に必ず事前に理解してもらおう。全てにおいて家族との関係が良好でなければ普段は簡単に済む事も面倒な案件へ様変わりし、やりたい事もやれなくなってしまう。大学生活で感じるモラトリアムを十分に謳歌出来なくなるだろう。

・友達を多く作ること。

翌日が1限の時や終電終わりなどで泊まる場合もあり、特に一人暮らしの友達を作ろう。様々な機会で作れるから「友達が出来ない…どうしよう…」と不安になる必要は一切無いよ!! 友達はいればいるほど助かる存在である。

・自転車を用意すること。

筑波大には循環バスがあるが、20分遅れは当たり前で22時台には便が無くなる、大学以外の移動が全く出来ないなど欠点が多い。雨天時など利点はあるが、筑波大生の標準移動手段は自転車である。人権と呼んでも伝わるほど。



大学生活をどう過ごすか A

夢にまで見た大学生活、何をしようかワクワクしていることと思います。サークル何しよう、バイトってどんなのがあるのかな、友だちと仲良くできるかな。ここでは皆さんよりも大学生活を少し長く過ごした者から、大学生活の過ごし方の一例をご紹介します。

『授業を楽しむ』

筑波大学の履修制度は他大学に見られないほど自由です。特に、1年生の間は他学類の授業を取るのが良いです。私は芸術専門学類や比較文化学類の授業を取っていました。友人には数学類や生物学類、心理学類の授業を取っていた人もいました。身も蓋もない事を言ってしまうのですが、時間があって面白そうな授業があればとりあえず取ってみるのが良いです。私は先の学類以外にも教職課程を取っているのですが、それすらも楽しんでいきます。大学生活は、あなたの学びたいことを自由に学べる貴重な時間です。シラバスとにらめっこして興味がある授業を見つけてみましょう。

『図書館を使う』

皆さんは主に春日エリアに通うことになりま。1年生の間は天王台の方面へ行くことが多いですが、2年からはほとんどが春日エリアの教室（大体7A205かユニオン講義室）になります。つまり、その近くにある図書館情報学図書館を使いやすいということです。大きな机と椅子が複数置いてあったり、空調が快適に効いていたり勉強目的以外にも、リラックスするために来るのも大アリです。また、学術系の参考文献であれば申請すると購入してくれます。つまり、自分の読みたい本を図書館に買ってもらって、好きなタイミングで読めてしまうということです。これは非常に素晴らしいシステムですよ。

『図書館情報学について考える』

正直左2つはどこの学類でも言えると思いますが、「図書館情報学について考える」は春日エリア2つの学類でしかできないです。「KLiSが図書館情報学について考えるのはイメージが付くけど、mastでも考えるの？」とお思いでしょうが、そうです。一緒に考えましょう。mastの人たちは特に、人に情報を伝える「情報メディア」を作ったり研究したりするわけですから、ぜひ考えてみましょう。そのためにCiNii漁ったり、J-STAGE漁ったり、東京の神保町を歩き回って文献を探すのです。この学問、研究者が少ないのであなたも研究の最前線に立てますよ。

大学生活をどう過ごすか B

自己紹介

ITF.24 klis クラ代に所属。XR に興味があり大学に入ってから色々試しています。この度、春休みを利用して留学いたしました

今回書くことは完全に我流なので、話半分でお願いします。友人を見ると全く別の生活をしている人（バ畜や料理厨、ツイ廃…）も結構いるので、本当に自由です。



大学生活について

私的な意見全開で行くと、好きなことにだけ時間とお金を使ってみたいと思います。やりたくないことは絶対やらない、若しくは好きなやり方であることを意識します。やるべきことに縛られた状態では日々のモチベが下がり続けるのです。やりたいことが無い人へは、お心添えになるか分かりませんが、少しでも興味のあることを実行していくのを提案します。

最近思うのは環境にお金をかけるということです。趣味の合う人を見つけないと思ったら、コミュニティーを開拓してみたり、留学したりするのもいいと思います。環境が自分を引き上げてくれることはあるので、自分も吟味して「要る！」と思った機材やソフトなどは躊躇せず買います。

宿舎生活について

一年間春日宿舎で生活してみて、伝えるべきことがあります。

1Fにある大浴場は閉室時間を超過すると叱られます。私も10時20分に出て説教いただきました。友達と話したり湯船につかったりしていると時間を忘れがちですが、事務の人はサービス残業になってしまうため、閉室時間10時は守りましょう。「なーんだそんなことか」と思った方、すみませんでした。分からないことがあれば、なんでも聞いてください。クラ代をはじめ、いつでもウェルカムです。

履修について

標準履修が3・4年次でも、興味があることなら頑張れると感じました！発表の場数が多い先輩方に助けられることがあります、いい経験だと感じたので余裕があれば気になる授業を取ってみるのがおすすめです。

かすがらいふ編集委員長より

「Just Do It」未来ある皆さんに伝えられることはただこれだけです。

あとがき

かすがらいふ作成にご協力いただいた図書館情報エリア支援室の職員の皆様、両学類長、寄稿頂いた学生の皆様、朝日印刷株式会社様に心より感謝申し上げます。

かすがらいふ SPRING 2025

情報メディア創成学類 / 知識情報・図書館学類

発行

情報メディア創成学類長

知識情報・図書館学類長

作成

春日地区クラス代表者会議

かすがらいふ作成委員会

ご協力

図書館情報エリア支援室の職員の皆様

寄稿いただいた学生の皆様

印刷

朝日印刷株式会社

